

横山コレクション 『吉田 博 - 大正新版画の光 - 』



大好評の「原寸大重ね摺り体験コーナー」

新春の中山道広重美術館は、大正昭和を生きた画家・吉田博の木版画をご覧いただく「横山コレクション 吉田博 大正新版画の光」を開催中です。12月8日(木)から始まったこの展覧会、1月2日(月)からは、ほとんどの作品が展示替えとなりますので、12月中にお越しいただいたお客様も、ぜひどうぞ。

なお当館では今、浮世絵版画原寸大重ね摺り体験コーナー（写真）が人気です。開館当時から設置し、多くのお客様にご好評をいただいていたがき判の重ね摺り体験コーナーに加え、「よりリアルな版画を作ってみよう」とのご要望にお応えし、昨年5月に新設したものです。誰もが子供時代に一度は制作した

経験のある版画ですが、パレンを握るお客様は、皆、真剣そのもの。小さなお子様から大人まで楽しんでいただけます。浮世絵版画では本来、版木を用いますが、こちらは樹脂製の版材を用い、スタンプインクで色を付けていきます。ご自身の手にパレンを持って、五版摺り重ねて頂くと、ご当地「大井」の版画が完成です。

1月2日(月)、中山道広重美術館は、年始特別開館をいたします。当日は、恵那市にお住まいの皆様と同行されるお客様は、観覧無料とさせていただきますので、どうぞこの機会にお越しください。ご家族皆様できっとお楽しみいただけるはずです。

前期12月8日(木)～12月25日(日)

後期1月4日(水)～2月2日(月)

毎週月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土日祝日を除く)休館
12月26日(月)～1月1日(日)、3日(火)は年末年始休館

編集後記

新生『恵那市』は、あつという間に1年と2カ月が経過しました。この間、思ったことは「地方分権」「少子高齢化」などの課題を着実に一步一步乗り越えて、一人ひとりの幸福と『恵那市』の発展により、次の世代に引き継ぐことが必要だということ。『広報えな』は、市民の皆さんと市の行政を結ぶ重要な役割を担っています。新しい年も情報を共有する紙面の構成に心掛け、皆さんの地域に取材で訪問させていただきま

弘

次号は1月15日号
発行日は1月13日(金)です

広報えな No.27

2006年(平成18年)1月1日発行

発行 恵那市役所 / 編集 秘書広報課
岐阜県恵那市長島町正家1丁目1番地1
☎26-2111 / ☎25-6150
<http://www.city.ena.gifu.jp/>
✉info@city.ena.gifu.jp